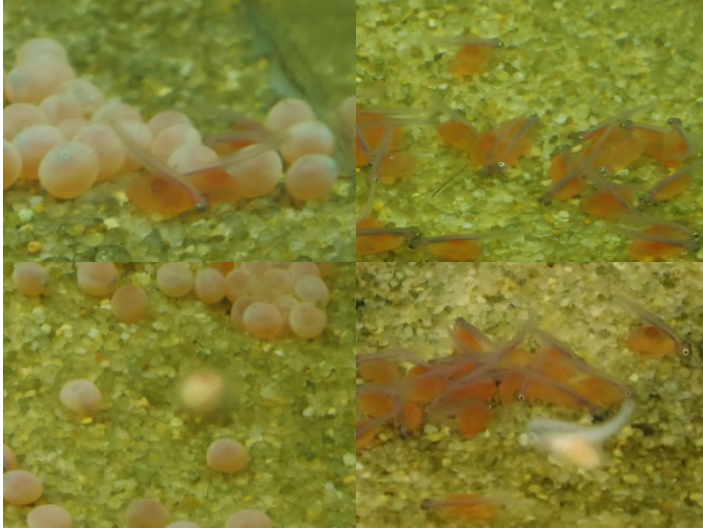


サケの稚魚成長の様子

平成28年 12月 3日 (土) 受精卵が配布されました。

平成28年 12月 15日 (木) 孵化が完了しました。



12月11日(日)から孵化が始まり、本日全ての卵が稚魚となりました。配布後からの平均水温 15℃

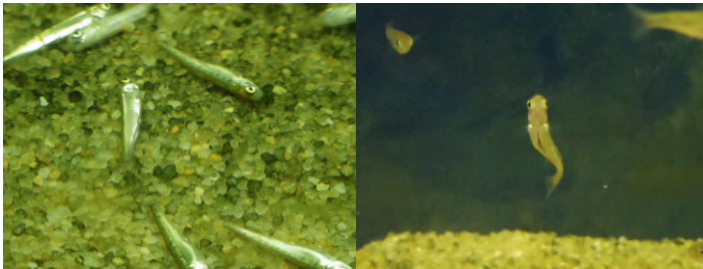
死んでしまった卵や稚魚は白くなります。孵化成功率は約90%でした。

平成28年 12月 24日 (土) 泳ぎの練習中。



体が大きくなり相対的におなが、小さく見えます。まるで、へこんでしまったようです。泳ぎの練習をはじめ、えさ(メダカのえさ)を食べるようになりました。孵化完了後からの平均水温 17℃

平成29年 1月 12日 (木) 原因不明の大量死と残った先鋭たち。



年末から元気のない稚魚が増え始め、1月になると毎日のように1匹~4匹の死骸を処理するようになりました。水槽の環境やエサをかえ、いろいろ試しましたがダメ。1月10日(火)に多くの稚魚が死んでしまいました。現在9匹、全長30mmくらい、その後の平均水温 13℃

平成29年 2月 23日 (木) とても大きくなりました。



残った9匹の稚魚はとても元気です。えさを1日1~2回与えていますが「アッ」と言う間に全て食べてしまいます。全長50~60mm、その後の平均水温 14℃

山口家、サケの飼育の様子



残念ながら、配られた殆どところで、今年は育たなかったようで、毎回失敗していた山口家では一匹も見当たらないので又だめかと思っていました、ところが岩陰に隠れていたのです、それから餌を与え水槽は暗く全面も囲い観察するときだけそっと開けて観ました、それから順調に育ち3月22日時点で5センチ程に大きくなりました。

今回、放流はせずにどれくらいまで大きくなるか観察することにしました、二つの水槽で別々に飼育しています、水槽によっても育ちが違うようです、合計30匹はいるようです。



どこまで大きく育つか調べようと観察しました、暖かくなると死んでしまいそれでも15匹位は生きていましたが、5月の異常とも言える夏日の気温には勝てずとうとう3匹残っていたサケも死んでしまいました。